

## 競 技 要 項

### I. 参加資格

1. 公財)日本バスケットボール協会及び埼玉県家庭婦人バスケットボール連盟に加盟登録されたチーム及び競技者であること。
2. 第39回埼玉県家庭婦人バスケットボール選手権大会一般の部において1位～4位のチームであること。
3. チームスタッフ内で試合の指揮を執るものは（公財）日本バスケットボール協会に登録されたJBA公認コーチ『E-1級以上』でなければならない。

### II. 競技規則および方法

1. 試合時間は、10分－2分－10分－10分－10分－2分－10分とする。  
延長戦は2分休憩後3分間。第2延長戦は2分休憩後、先取得点したチームの勝ちとする。
2. 前試合との間隔は、60分間とする。

III. ベンチの着席方法は、組み合わせの番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側とする

### IV. ユニフォーム

1. 組み合わせの番号の若いチームは、ユニフォームは淡色（白）。2試合目は必要があれば当該チーム同士で話し合っで決める。
2. ユニフォームの色と形はチームで統一する。

### V. Tシャツ・アンダーガーマメント等について

1. Tシャツの着用は認めない。
2. ユニフォームのパンツの下にアンダーガーマメント・パワータイツなどをはいても

**よいが、パンツからはみ出してはいけない。**

3. ユニフォームからはみ出してしまうサポーター様のものは、**下肢部のものは膝下まで、大腿部のものは膝上までのものでなければならない。**

4. その他、(公財)日本バスケットボール協会競技規則の解説を参照のこと。

#### VI. ベンチエントリー

1. 監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、その他スタッフ2名、メンバー表に記載された選手とする。
2. ベンチ入りしたコーチは、JBA認定コーチ証を必ず首から下げる。また、選手ではないスタッフは、連盟の定めるスタッフ証を必ず首から下げる。
3. 前の試合のハーフタイムまでに、競技委員会席に用意したスコアシートにメンバーを直接記入する。第1試合のチームは、試合開始20分前までに提出し、メンバーをスコアシートに記入する。

VII. TOは組み合わせ表に記載されている通り。

#### VIII. その他

1. 本大会において一位と二位のチームは、平成29年8月26日27日開催の第93回天皇杯・第84回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会埼玉県開催1次ラウンド兼平成29年度埼玉県総合バスケットボール選手権大会に埼玉県家庭婦人連盟代表として出場する。
2. 試合が行われている時のアリーナ内でのボールを使った練習は禁止とする。
3. 指輪、ネックレス、ピアス、ピン止め等の金属類は、ゲームの時は必ず外す。外せないときは、必ずテーピング等をする。
4. 指の爪を切る。

IX. 上記以外は、2015年～(公財)日本バスケットボール協会競技規則に基づく。